



平成22年8月6日

各位

会社名 藤田観光株式会社
代表者名 代表取締役社長 末澤 和政
(コード:9722、東・大第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 菊永 福芳
(TEL. 03-5981-7723)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成22年5月7日に公表いたしました平成22年12月期第2四半期連結累計期間(平成22年1月1日～平成22年6月30日)の業績予想と、本日公表の第2四半期決算実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、平成22年12月期通期連結業績予想につきましては、本日公表の第2四半期決算短信に記載の通り、従来の予想からの修正はありません。

記

1. 平成22年12月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 30,900	百万円 △300	百万円 △500	百万円 △350	円 銭 △3 00 銭
実績値(B)	30,520	△5	△128	△405	△3 49 銭
増減額(B-A)	△379	294	371	△55	
増減率(%)	△1.2	-	-	-	
(参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	29,198	△842	△985	△651	△5 60 銭

2. 修正の理由

売上高は、宿泊部門を始め利用人員が増加しましたが、期初を中心に利用単価が減少した影響もあり、概ね前回予想どおりとなりました。

利益面では、コストの見直しを推進し、効率的な人員配置による人件費の削減、集中管理による全社的な調達価格の引き下げなど、サービス品質の維持・向上を図りつつ、変動費・固定費の削減を進めた結果、営業利益、経常利益は前回発表予想を上回る結果となりました。

また、前回発表予想において下期に織り込んでいた水道事業撤退損失を第2四半期で計上したことにより、四半期純利益は前回発表予想を下回る結果となりました。

以上